






AI音声認識機能による議事録作成支援事業

提案者	土岐市		
実施地域	土岐市	分野別モデル	AI音声認識
事業概要	土岐市では新型コロナウイルス感染症対応などの重点施策を推進するための人的資源を確保するため、既存業務の省力化が課題となっている。AIを活用した議事録作成システムを導入することにより、議事録作成に要する時間を削減することで課題を解決し、削減された時間を新型コロナウイルス感染症対応などの重点施策を推進のために活用することで行政サービスを向上させる。		

	会議中	編集	AI学習
現状	ICレコーダで録音 	職員が音声データと会議資料を確認しながら手作業で議事録を作成する 作成にかかる時間 年間740時間 	職員の手によるところがほとんどのため劇的な省力化は困難
導入後	マイクスピーカシステムで録音することで認識精度を向上、ウェブ会議でも活用できる	1. 一次作成はAIを利用した議事録作成システムが自動で作成 2. 職員は見直し作業で良いため業務時間を削減できる 最大370時間 3. 削減された時間で重点施策を推進   	AIが方言などを学んで変換精度が向上することで、より業務時間の削減が期待できる 